

合格者アドバイザー通信

合格者が疑問にお答えします。。。

Q. 論文対策はどのようにしましたか？

なんば校/合格者アドバイザー
國本さん
が回答してくれました。

【論文対策 開始時期】 5月から（直前期）
【論文の添削利用回数】 3回程度
【公開模試の評価】
1回目：60点 / 2回目： 55点 / 3回目： 70点
4回目：35点 / 5回目： 65点

論文試験で問われやすいテーマをTACの教材がまとめてくれていたので、教材でインプットをして、実際の試験問題を解いて、インプットしたものを文章にする練習をしました。

僕は、論文対策にあまり時間を充てることができなく、試験直前期に詰めるという形になってしまいましたが、それでもやらないよりは絶対にやった方がいいので、全く勉強することなくぶっつけ本番になるのだけは避けましょう。

なんば校/合格者アドバイザー
松田さん
が回答してくれました。

【論文対策 開始時期】 12月（論文講義）から →本格的には2～3月頃
【論文の添削利用回数】 11回程度
【公開模試の評価】（模試で5割を超えたことは一度もありません）
1回目：50点 / 2回目： 40点 / 3回目： 30点
4回目：40点 / 5回目： 50点

私の場合は、論文の基本形式である「序→本→結」の構造をマスターするため、また論文独特の言い回しを身に着けるため、模範解答をまねして書き写すことから始めました。

並行してTACへの通学中にテキストやネットニュースを見て、数字や時事の知識を強化しました。

対策を始めるのが遅かったので、模試には間に合わなかったのですが、国家一般職の本番では「6」の評価を得ました。